

2019年3月20日発行

鵬 際

HOSAI

「鵬際」鵬は翼の幅3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（＝はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一步一步目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬際」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願い致しました。

八代経済開発同友会

（通巻第127号）

<http://www.goroyoka-yatsushiro.com>

E-mail:jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com



一年間を振り返り ～今後への思い～

平成30年度 八代経済開発同友会

第55代 代表幹事 松岡 隆志

昨年4月より、八代経済開発同友会の代表幹事を仰せつかり11ヶ月が過ぎようとしています。「一年を振り返って」という表題ですがまだまだ、振り返る余裕も無く現在進行中が現状です。

関係各位、諸団体の皆様には厚く御礼申し上げるとともに、これからご指導、ご協力を節にお願い致します。

そして真っ先に感謝申し上げたいのはやはり、当会の会員の皆様です。例会や委員会の出席、その他たくさんの行事に積極的に参加いただいたこと、また30人の新会員の方々が当会の理念に共感を持って参加いただいていることは、感謝と言う言葉以外に言い表すことが出来ません。ありがとうございます。

また、当会の活動に真剣に取り組んでくれた委員長はじめ、幹事会の皆さん。また、それを調整してくれた常任幹事会の皆さんにも心より、御礼申し上げます。

動き出そう！！

夢物語から実現へ...

という、スローガンでスタートさせていただきましたが、まさに地域は「実現」という課題が迫っています。

思い起こせば、九州自動車高速道路や九州新幹線など私たち市民が何も運動をしなくてもインフラ整備がなされてきました。それだけこの地域は、立地が優れている事は皆さんご存知の事と思います。先日、行いました「クルーズ拠点サミット2019」では、500名の市民の皆さんに集まっ



いただきパネルディスカッションを行いました。このクルーズ拠点も同じようにインフラ整備されていきますが、それには国・県・市・経済団体の方々の地道な努力があってからこそ出来るものであります。私たちは、市報にチラシを全世帯に折り込みまた、地域の様々なところにポスターを貼り、数

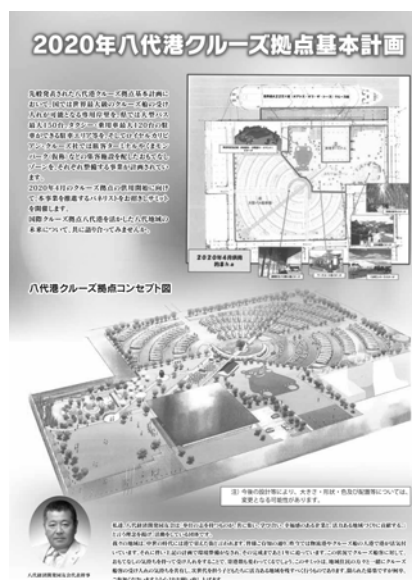
多く市民の方々にチラシを配布し、夢のような八代港が来年4月にオープンすることについて、まずは、市民への周知することが出来たと思います。

さて、このクルーズ拠点は地域のランドマークにしなければならぬと感じます。クルーズ船が寄港しない日も地域の人が

気軽に足を運べる飲食街、国内外の観光客が楽しめる観光エリアを目指し、そこで商売をしていく人が活気付くものに仕上げていくことが急務です。他県からきた知人に「八代ってどこに行けば楽しい」と聞かれるとき、答えることができない方が多いと思います。これからは、「八代港」と胸を張って言えるのです。また、そんな八代港にしなければなりません。

現在、3月6日にこの文章を書いています、この会報を目にされるときには「新元号」が決まります。社会が猛スピードで変化していく中、今の時代を生き抜くことが企業においても精一杯かもしれません。しかし、私たち地域企業は次世代を担っていく子ども達のために、活動しなければなりません。

来期も代表幹事2年目を仰せつかりました。皆々様のご支援、ご協力を頂きながら当会の理念に基づき精一杯活動させていただきます。どうかよろしく申し上げます。



1 年を振り返って 委員会報告

八代・天草架橋建設促進委員会

委員長 飛 石 幸 弥

今年度の活動内容としては、署名活動を中心に会員の皆様や行政・民間の両期成会の皆様にご支援頂きながら、あらゆる所で展開して参りました。今年度中に3万名の目標でスタートし、多くの方々からの署名ご協力を頂き、お蔭様で…と言いたかった所ですが、2月末現在で2万5千名とあともう少しの所まで来ている状況です。それでもこれだけたくさんの方々にご協力を頂いた事、深く感謝申し上げます。残り5千名は次年度早期に達成し、新たな目標に向けチャレンジしていかねばなりませんので、引き続きご支援をお願い致します。

また、八代の夕陽風景をSNSで発信し、八代の魅力を多くの方に知ってもらう事で、地域おこしの一助と八代と天草を結ぶ海上道路の早期実現へのPRに繋がる事を目的に、「八代の夕焼け発信事業」を新たにスタートしました。今後は、会員の皆様と共に多方面にアプローチして広げていける事業にしたいと考えています。

今年度は、たくさんの方々に支えて頂き、ありがとうございました。次年度もよろしくお願いします。



地域支援企画実行委員会

委員長 濱 孝 治

私たち「地域支援企画実行委員会」は、松岡代表が考える「理念に基づき自由な発想で事業展開をおこない、八代経済開発同会であれば出来ないこと」を実現すべく始動。

様々な課題がある中で、前向きで私たちの地域が着実に発展すべく課題に焦点を合わせると、これまでに携わってきた八代妙見宮大祭との関わりは必要不可欠であり、どや顔コンテストや献灯運動など、我々がリーダー的存在となり、我々でしかできない運動に取り組む1年となりました。

献灯運動では、市民一人ひとりが妙見祭を盛り上げるきっかけとなる運動として昨年より取り組み、本年も多くの皆様に提灯を飾っていただくことが出来ました。

どや顔コンテストでは節目の5年目ということもあり、これまでに無い、そしてこれからに繋がる新たな発表の場を活用させていただき、多くの皆様に認知していただけたと思います。

これらの運動は、今後も地域にとって必要とされる運動として、同友会らしく他団体や行政などを巻き込みながら企画実行していく必要があると考えます。

最後に、本年携わっていただきました多くの方々、そして委員会メンバーに感謝申し上げます。



地域未来創造戦略委員会

委員長 高 崎 正

当委員会では7月例会において、内閣府地方創生推進室から講師をお招きして、地方創生をテーマにした講演会を開催し、数十億円の地方創生交付金の獲得を目論んだところでしたが、急遽、講師の都合により



キャンセルとなってしまいました。代わりに、昨年度から当委員会で取組んできた「国際観光拠点化推進についての提言書」についての説明会を開催しましたが、結果として今年度の締めとなる3月のクルーズ拠点サミットの伏線となったと感じています。サミットではメインイベントとなるパネルディスカッションのシナリオを当委員会で担当いたしました。これを機に、クルーズ船受入れの気運が一気に盛り上がることを期待しています。

行き届かないことばかりの委員長でしたが、1年間、委員の皆様のご協力に支えられて委員会活動を終えることができました。委員会活動にご尽力いただきました委員の皆様にご心から感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。



会員企業活性化委員会

委員長 内 田 晴 也

これまでの同友会活動を振り返り、満足に会と向き合わない自分がいました。

様々な言い訳を理由に。しかし、この一年の活動を通し、八代経済開発同友会の可能性を強く感じました。

松岡代表幹事の考えを聞き、改めて組織を見つめ直し、魅力を考えながら委員会メンバーと共に協議を重ねました。そこで感じたのは、まずは自分の基盤である会員企業の組織強化、成長が必要不可欠だと言う事でした。その考えを基に毎月の例会での会員企業活性化タイム。短い時間の中に様々な発信と情報を頂きました。そして10月講師例会。企業の根幹は理念。そして人材育成。さらに、その基礎にもとづく経営計画（ビジョン）が重要。そんな当たり前を再確認させて頂きました。

多くの会員の皆様に御支援頂きながらの活動ではありましたが、目標とする新90人の侍発刊には届きませんでした。次年度以降も継続される委員会の中でしっかりと想いをお伝えしていきます。

一年間、ありがとうございました。



会員拡大交流委員会

委員長 坂 本 文 仁

“夢物語から実現へ”90名への拡大

会員拡大交流委員会は、90人の侍を復活させる事を1年通して考えてきました。実際代表の「鶴の一声」的な部分もあったと思いますが、おかげさまで何とか目標達成できたと思います。

八代経済開発同友会が元気になるれば、おのずと八代も元気になる。団体の存続問題も解消されると思い、これまで月例会時、試行錯誤して同友会メンバーと共に交流企画を行ってきました。交流企画もまず、会員拡大交流委員会メンバーが楽しむ事、そして同友会メンバーに楽しんでもらう事、その点は委員会メンバーに恵まれたと思うのと、皆さんに協力していただいた事に感謝申し上げます。おかげさまで私自身とっても楽しむことができました。

同友会メンバーを中心に「共存共栄」のできる八代を



作ることは、1年では難しいと思いましたが、1歩2歩3歩と着実に進めることが出来たと思います。

同友会って、「何かわからないけれど何か楽しかった」と皆さんに少しでも思っただけであれば会員拡大交流委員会の1年の活動は成功であったと思います。

本年度1年間ありがとうございました。



情報発信委員会

委員長 上田 定 宗

情報発信委員会活動を通して充実した1年間を過ごさせて頂きました。

松岡代表幹事を始め、幹事会のメンバーの方々からのあたたかい助言・はげましをいただいたり、委員会メンバーに手助けしてもらいながら1年間終えた事を、あらためてお礼を申し上げます。



また9月に例会を担当させて頂いた事は、自分自身にすごく勉強になりましたし、例会開催の題材・内容等の準備の難しさを痛感したところもありました。

私は、八代経済開発同友会で活動する中で八代経済開発同友会の活動や八代市の魅力を知ってもらえる事が1番だと思いました。そのために委員会基本方針に基づき、同友会広報誌「鵬際」（4月末・10月末・3月末の年3回発行）やHP（毎月）・例会（毎月）をSNS（随時）を通して、タイムリーな情報をスピーディに発信する事を心がけ、結果例年よりアクセス数を増やすことができましたし、同友会を少しでも知ってもらいたいという気持ち・本年度の同友会活動の活気のおかげではないかと思っています。

同友会会員の方々、同友会以外の方々にもHPをよく見てもらえた事をうれしく思います。1年間、大変お世話になりました。

今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



同友会事業報告

第31回やつしろ全国花火競技大会での 妙見祭献灯運動・八代天草架橋建設署名活動

金風の候、平成30年10月20日(土)やつしろ全国花火競技大会会場にて妙見祭献灯運動・八代天草架橋建設署名活動が行われました。



同友会会員が署名活動に参加し、お茶の濱大松園さまのご協力で、八代天草架橋署名ブース・妙見祭献灯販売ブースを出させて頂けることになりました。

皆さん、八代天草架橋建設署名・妙見祭提灯ご購入、誠にありがとうございました。

また、少し肌寒い秋の夜大勢の方々とすばらしい花火も楽しむ事が出来ました。

平成30年度 10月例会

秋が一段と深まり、朝霜が見られるころ、平成30年10月22日(月)八代グランドホテルにて平成30年度10月例会が開催されました。



松岡代表挨拶、新入会員紹介にて有限会社新商実業 代表取締役 村本和也会員・内田興産有限会社 代表取締役 内田雅士会員・九州電力株式会社 八代営業所 所長 中島政治会員の紹介・挨拶がありました。

～地域の活力は、会員企業力の向上から～と題して

【第1部】(株)コーチングディプロップメント 境 講師
【第2部】辻・本郷税理士法人 藤原 講師による講演がありました。

コミュニケーションのとり方、話し方の重要性や世代・世代の考え方に自ら興味を持つ事／事業継承・M&Aで事業継承とは？なぜ事業継承が必要か？詳しく講演して頂きました。

懇親会では、講師お二人を囲み講演時間内で聞くことの出来なかった事を会員皆さん多数質問されていました。

また、SOFT JAPANやつしろ強化合宿の紹介もあり、最後は、杉本直前代表の閉会の言葉で締めました。

平成30年度 11月臨時総会

ゆく秋の寂しさが身にしみるころ、平成30年11月26日(月)平成30年度臨時総会が行われました。

平成30年度代表幹事挨拶で臨時総会が始まりました。交代・新入会員紹介では、株式会社 出雲総業取締役 守田邦宏会員の挨拶があり、来賓者として八代 市役所経済文化交流部 次長 中勇二様の挨拶、臨時総会に入り、杉本直前代表幹事が議長となり、定数の確認、本総会が成立したことを確認し議案に入りました。

1号議案 平成31年度代表幹事選出について次年度代表幹事推薦委員会の中村推薦委員長より経過報告がなされ、平成31年度代表幹事は松岡代表幹事の続投で可決されました。同友会一同、盛大な拍手をもって承認されました。

講演会では、「クルーズ船客インバウンド対策とやつしろ物流拠点構想について」八代商工会議所アジア経済交流委員会 講師：松岡代表による講演となりました。

物流拠点コンテナヤード、いくつかの候補地の選定・県道八代港線の国道化・輸送トラック・観光バス専用高架道路建設・アジアへの航路開拓・領事官との顔あわせ報告他、具体的構想・工程が見えてきました。これから、八代港（仮称案：南九州港）を中心に海の九州物流拠点

となると思われます。

講演後、「次年度代表幹事を囲む会」となりました。また催しでは、2018同友会ダービーが開催され、盛り上がりました。

松岡代表を中心に、これからも同友会を会員皆様でもりたてていきたいと思う臨時総会となりました。



平成30年度 12月例会

師走の候、平成30年12月9日(日)平成30年度12月例会が行われました。

松岡代表の挨拶で始まり、講演は衆議院議員 金子恭之氏「今の日本経済 どう言うかい」へと移りました。

深刻な人手不足に対応しての外国人受け入れ政策（最長5年滞在した後、新たな就労資格を得れば、10年にわたって滞在できるようになる）の近況と概要、八代天草架橋の名称を八代天草海上道路のほうが分かりやすいのではないかなど国土交通省のトップの方とのエピソード、消費税10%と軽減税率制度の検討事項、災害・補正予算の話し、クルーズ船専用耐震岸壁対策（国土交通大臣との面会での話し）など今年の締めくくりとして今の日本経済がどう動いているか・八代がこれからどう動いていかなければいけないのかなど貴重な話しを聴くことが出来ました。

また忘年会のなかで、89人目の新入会員紹介にて、宮崎生コンCO.,LTD 代表取締役 宮崎靖士会員の挨拶、また、ゴルフコンペ優勝者 東京海上日動火災保険(株) 戸塚雅也会員の表彰式もありました。

講演後、衆議院議員 金子恭之様も2018年八代経済開発同友会忘年会、肌寒い日中の平成30年度経友会ゴルフコンペ、会員企業協賛品同友会ジャンケン大会にも参加して頂きました。お忙しい中、本当にありがとうございました。衆議院議員 金子恭之様を囲み、楽しいひと時となりました。



平成30年 八代妙見祭 納会 (八代妙見祭フォトコンテスト表彰式・ どや顔コンテスト表彰式)

寒冷の候、平成30年12月13日(木)平成30年度 八代妙見祭 納会（八代妙見祭フォトコンテスト表彰式・どや顔コンテスト表彰式）が行われました。

平成30年 八代妙見祭

納会主催者挨拶にて、八代妙見祭保存振興会 会長 濱大八郎様、「どや顔コンテスト」表彰式 主催者松岡代表の挨拶で始まりました。

演委員長の司会進行のもと、第5回「どや顔コンテスト」受賞作品が発表されました。

☆八代経済開発同友会賞



受賞者：八代妙見祭流鏝馬保存会 久保田健嗣さん

撮影者：2年 高濱礼実さん

☆八代妙見祭保存振興会会長賞

受賞者：通町笠鉾西王母保存会 丸亀 修さん

撮影者：1年 早川玲那さん

☆八代市長賞

受賞者：八代木馬保存会 丸山なな予さん

撮影者：2年 森 優奈さん

☆どや顔大賞

受賞者：出町亀蛇保存会 浦野敬太さん

撮影者：1年 植田英愛さん

受賞者の皆様、おめでとうございます。また、八代白百合学園高等学校 写真部の皆様、撮影ご協力ありがとうございました。

生き生きした躍動あるすばらしい写真で八代妙見祭を盛り上げ、これからも楽しませてください。



平成31年 3月公開例会 第1回やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019 実行委員会

平成31年1月7日(月)19:00より、平成30年度3月公開例会、第1回やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019実行委員会が行われました。

松岡代表幹事挨拶、盛高実行委員長挨拶のあと、各チームに分かれ協議事項また、構成／運営の方向性の確認を話し合いました。実行委員会として集まる事がなかなか出来ない為、各チームの連携・情報共有がよりいっそう必要とされてきます。短い時間での準備ですが、より良い平成30年度3月公開例会になればと思います。その後も、懇親会へと移り混合チーム再連携へととなりました。



平成30年度 1月臨時総会 平成30年度 八代商工会議所役員議員 八代経済開発同友会合同新年祝賀会

新春の候、平成31年1月10日(木)17:30より平成30年度1月臨時総会／平成30年度八代商工会議所役員議員・八代経済開発同友会合同新年祝賀会が開催されました。松岡代表幹事挨拶、90人目の新入会員紹介では 行政書士いちみ法務事務所 代表 特定行政書士 一美慎也会員の挨拶、その後1月臨時総会 議事へと入りました。

1号議案：平成31年度組織図、2号議案：平成31年度



役員選出 に対して満場一致にて承認されました。

その後、平成30年度八代商工会議所役員議員・八代経済開発同友会合同新年祝賀会へと移りました。

新年にふさわしい餅つきが、催しとして行われました。景気のいい掛け声とともに、衆議院議員 金子泰之様・八代市長 中村博生様・八代商工会議所会頭 松木喜一様に力強く餅つきして頂きました。

2019年が八代の飛躍の年となり、2020年4月のクルーズ拠点供用開始、2020年度末完成予定の八代市役所新庁舎建設と明るい話しが待っています。今年も良い年の始まりとなりました。



平成31年 2月 第3回(続13回)八代カップ 高校選抜バドミントン大会

暦の上では春とはいえ、まだまだ余寒厳しい日々のなか、第3回八代カップ高校選抜バドミントン大会・八代カップ監督懇親会が2月2日(土)～2月3日(日)八代東高等学校(男子)と八代白百合学園高等学校(女子)で行われました。



八代経済開発同友会で立ち上げ10年、八代天草架橋建設推進民間協力期成会で引き継ぎ3回目となる八代カップ高校選抜バドミントン大会は年々ハイレベルな熱い試合となっています。

九州内外の強豪校が参加され、男子の優勝は長崎県瓊浦(けいは)高等学校、女子の優勝は福岡常葉高等学校となりました。選手の方々また関係者の方々おめでとうございます。

この大会から日本を代表する選手へ、また世界に羽ばたく選手となり巣立っていただきたいと思います。

また、2月2日(土)19:00より、あたらし屋旅館にて行



れた監督懇親会では、各監督さまの熱血指導やスポーツを通して選手の人格形成・育て方のお話を聞くことが出来ました。

これからも、八代カップ高校選抜バドミントン大会をみんなで盛りあげていきましょう。

平成30年度 2月例会

平成31年2月14日(木) 19:00～世間のカップルがバレンタインデーで盛り上がっているころ、同友会では、八代グランドホテルにて熱い平成30年度2月例会が開催されました。



まずは吉武副代表より開会宣言。松岡代表幹事より挨拶。新入会員紹介にて有限会社ナカヤマ 代表取締役 中山様の挨拶がありました。

第1部の講演会では、講師として八代市企画政策課 福本佳三氏、馬淵宗徳氏を招いて「広域的な物流・観光等調査研究事業報告」の説明がありました。

当該研究報告では、天草架橋が実現により期待される経済的波及効果や、架橋実現後に取り組むべき課題について学ぶことができました。

また、第2部では、天草架橋建設促進委員会の飛石委員長より「八代の夕焼け発信事業」について説明があり、参加者で写真のアップロード方法を勉強しました。また、インスタ映えする夕日とカップルの聖地の紹介など。

懇親会では本日講演いただいた講師を囲み、お酒を楽しみながら交流を深めることができました。

懇親会の最後は、地域未来創造戦略委員会の高崎委員長の妙見締めで例会を終了しました。



新入会員の紹介



内田 雅士 会員 48歳

平成30年10月入会

内田興産(有) 代表取締役

趣味：音楽鑑賞(洋楽ロック系)

企業理念：

地域の皆様に「あってよかった」と思われる会社でありつづける。



宮崎 靖士 会員 44歳

平成30年12月入会

宮崎生コン(株) 代表取締役

趣味：サーフィン

企業理念：品質・安心・安全



一美 慎也 会員 40歳

平成31年1月入会

行政書士 いちみ法務事務所 代表

趣味：音楽鑑賞・野球・旅行

企業理念：

依頼者の利益を最優先に考え、誠実かつ迅速に対応し、皆様に信頼され地域貢献できる事務所を目指します。

やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019

やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019 チャンス到来！活かせるか!? やつしろ 「私なら、この一手」

平成31年3月3日(日)13:30～ひと雨ごとに春が近づいてくるころ、セレクトロイヤル八代にて平成30年度3月例会やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019チャンス到来！活かせるか!?やつしろ「私なら、この一手」やつしろサミットが開催されました。



盛高実行委員長のサミット開会宣言にて始まりました。熊本県土木部港湾課 松永清文課長さまによる国際クルーズ拠点基本計画の説明。また、八代市経済文化交流部 山本哲也部長さまによるクルーズ船客の受け入れについて説明がありました。

ファシリテーター松岡代表幹事のパネルディスカッション趣旨説明がなされ、テーマへと移りました。

パネリストは八代市長・中村博生氏、熊本県南広域本部長・立川優氏、八代商工会議所会頭・松木喜一氏、日本海事新聞社編集局取材部長・沖田一弘氏、DMOやつしろ事務局・長石祐司氏をむかえて、【テーマA】2020年4



月のクルーズ拠点の供用開始により期待される経済効果について、【テーマB】「私なら、この一手」の具体的取組み、【テーマC】八代港クルーズ拠点の活用方法について、特にクルーズ船が入港していない時の活用方法について。

パネルディスカッションの最後に、中村市長 来場者へのメッセージ、特別アドバイザー金子衆議院議員のサミット総括となりました。

やはり官民一体となり、2020年4月供用開始、このクルーズ拠点がモデルとなり、試行錯誤しながら取り組みを進めていかなければいけないのだと参加者1人1人には伝わったのではないかと思います。サミットを終りました。

その後、懇親会へとなり、無事すべて終了しましたが、これからが始まりであると感じました。



やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019実行委員長 事務局 盛 高 経 博



31年度の松岡代表幹事が誕生した11月臨時総会後の講演会「クルーズ船客インバウンド対策とやつしろ物流拠点構想について」では、クルーズ船客に対するインバウンド対策や、やつしろ物流拠点構想についてお話をお聞きして、意見交換をし、情報共有を図り、当会として地域活性化のためにどう活かしていけばいいかを考えるきっかけとなり、また、やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019開催の伏線にもなりました。

実行委員長を務めた3月公開例会『やつしろ国際クルーズ拠点サミット2019～チャンス到来！活かせるか?やつしろ「私なら、この一手」～』では、八代国際クルーズ拠点基本計画と八代港におけるクルーズ船客の受け入れについての説明に引き続き、国際クルーズ拠点としての八代港が、世界最大級のクルーズ船が入港できる専用岸壁や、大型の駐車エリア、更に旅客ターミナルや集客施設を配したおもてなしゾーンを整備することが、福岡港や佐世保港などの名立たる全国7拠点港の中で最初の基本計画が発表されたことに伴い、来年4月のクルーズ拠点供用開始による、消費経済効果を最大限に引き出すための取り組み内容についての指針をお伺いする、パネルディスカッションを開催しました。

最初のテーマである「供用開始により期待される経済効果について」では、29年度に調査した結果により一隻当たり約500万円の経済効果があったことや、入港機会の損失や沖待ちがなくなり、バルク船との住み分けによる工業港としての機能も支障なく果たせる経済効果や、係留施設使用料や水先案内料等の港費収入拡大等の経済効果の発表がありました。

次の「経済効果を最大限に引き出すための具体的取組み内容について」では、今後は船社の直売による集客等でF I Tや日本人等が増加する可能性があることや、来なくなるような「日本一の花園の創造」や、人気のイルカウォッチングをする「くまもとドルフィンライン構想」、おもてなしでバスに手を振る「ようこそスマイル運動」、「八代おもてなしプラン」として本町商店街へと繋がるシンボルロードの整備や和のまちなみ空間整備事業の発表があり、先進地の事例として埠頭や駅、商店街等での観光案内や日本文化の紹介や地元飲食店での昼食の確保等の紹介がありました。

八代港(八代市)に2020年4月に完成する国際クルーズ船拠点。八代商工会議所の松木喜一会頭が「開港の高田焼や富地和紙の紙すきなど、伝統産業の体験を企画してはどうか」と提案した。

八代港のクルーズ拠点は世界最大級の客船が接岸できる専用岸壁や、バスやタクシーの駐車場、旅客ターミナル、多目的広場などが整備される。サミットは八代の活性化につながる機運を高めようと、八代経済開発友会が初めて開催。市民ら約500人が聞いた。

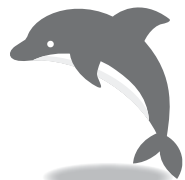
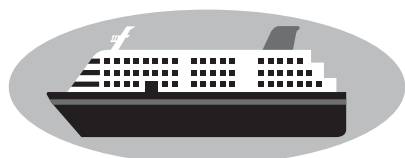
パネル討論は7氏が登壇。中村博生市長は「65回寄港した17年は、市内飲食店やタクシーなどで約3億2500万円の消費があったとみられる」との試算を紹介。県南広域本部長の立川優本部長は「市内の免税店に、県南の商品を置いてもらって

クルーズ船 効果考える 行政、経済関係者ら議論

八代市



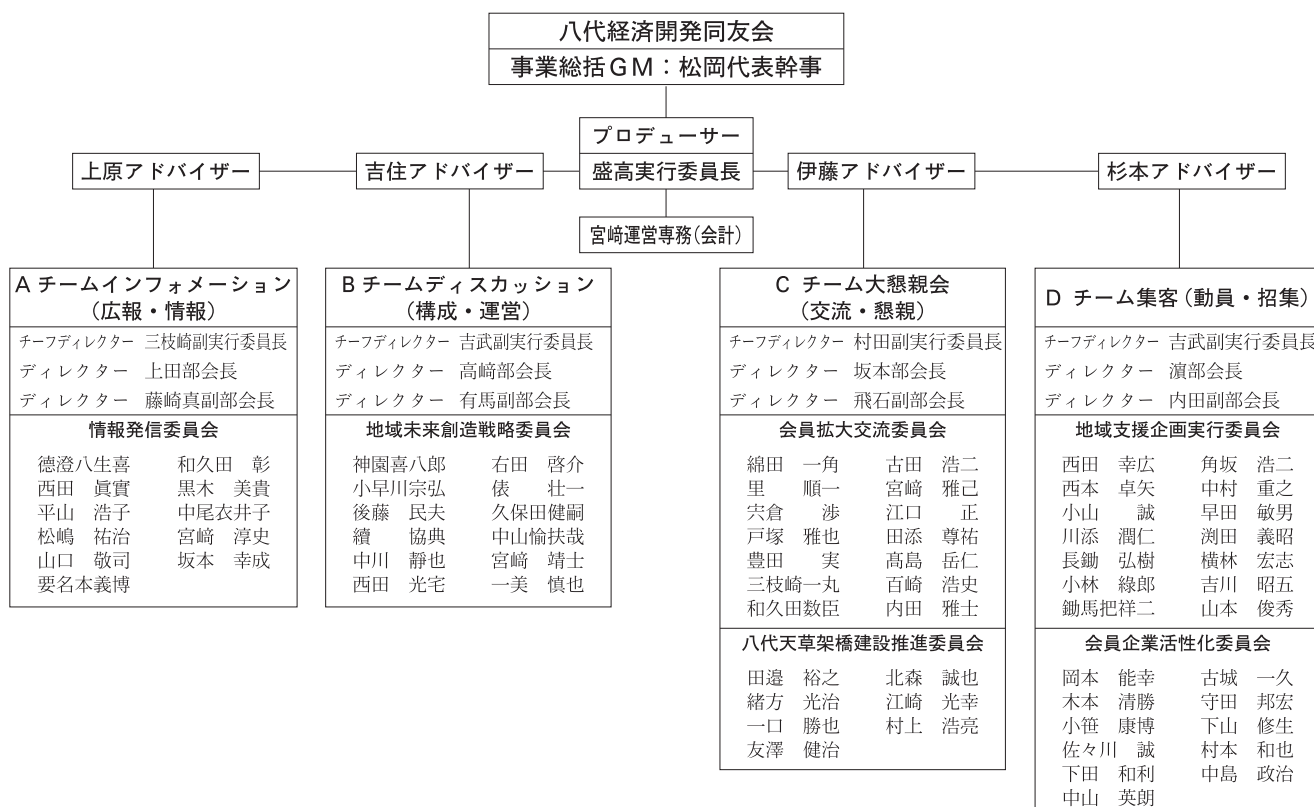
クルーズ船寄港がもたらす経済効果についてパネル討論する登壇者ら＝八代市



熊本日日新聞 3月9日掲載

最後に、八代港が7拠点港の中でモデル港であり、全国から注目が集まっているので力を合わせて取り組んで行って欲しい、しっかりと支えると金子衆議院議員より

実力の伴わない上に仰せつかった実行委員長で、至らぬ点も多々ありご迷惑をお掛けしたことをお詫びすると共に、ご協力いただいた皆様に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

[illegible]

同友会会員企業名

(89社)

氏 名	会 社 名	会社電話番号	氏 名	会 社 名	会社電話番号
有馬圭一郎	(有)まもるほけん	35-4593	豊田 実	(株)不知火建設	32-3384
伊藤 輝充	(有)あたらし屋旅館	38-0213	中川 静也	学校法人 八商学園 中九州短期大学	33-5134
一美 慎也	行政書士 いちみ法務事務所	62-8301	中島 政治	九州電力(株) 八代営業所	32-8710
川添 潤仁	熊本中央信用金庫 八代支店	34-0211	中村 重之	(有)ダイナックス	34-9277
上田 定宗	(有)上田電気商会	32-5261	中山 英朗	(株)中山建設	33-5047
上原 治	上原税理士事務所	33-2106	中尾衣井子	(有)めがねの開眼堂	34-1001
内田 晴也	(株)カーライフ (有)内田自動車工業	33-2355	中山諭扶哉	(有)ナカヤマ	43-6500
内田 雅士	内田興産(有)	35-2681	西田 眞實	(有)にしだ	34-1534
江崎 光幸	江崎建築	33-0496	西田 光宅	(株)経風社	45-5413
江口 正	(有)江口設備	31-8155	西田 幸広	西田総合法律事務所	62-8582
緒方 光治	(資)緒方印刷所	32-3117	西本 卓矢	熊本第一信用金庫 八代支店	31-6211
岡本 能幸	太陽開発(株)	31-0558	濱 孝治	(資)浜商店・お茶の濱大松園	33-5163
小笹 康博	(株)小笹建設	32-7410	早田 敏男	第一プロパン(株)	34-3583
神園喜八郎	(有)神園交通	32-2121	平山 浩子	(有)OFFICE メセナ	32-7123
長鋤 弘樹	(株)Passion	80-3070	藤崎 真	藤崎社会保険労務士事務所	090-2397-3867
木本 清勝	(株)通信館	33-9300	淵田 義昭	(有)葵	32-4418
北森 誠也	島田工業(株)	35-2781	古城 一久	(株)藤永組	33-3167
黒木 美貴	スナック プラムダ	32-2744	古田 浩二	オーシャン	32-4588
久保田健嗣	(有)久保田板金	33-1329	松岡 隆志	(株)ゼロワン	31-1101
小早川宗弘	コム・スペース(株)	35-0888	松嶋 祐治	(株)松島建設	33-1941
小林 緑郎	宗教法人 八代神社	32-5350	三枝崎一丸	(有)なにわ	32-8145
友澤 健治	(株)エフ・イー・ティシステム セレクトロイアル八代	34-1111	三枝崎能久	(株)スタジオ カツミ	33-1618
坂本 文仁	(株)坂本食糧	53-9211	右田 啓介	肥後銀行 八代支店	32-3171
坂本 幸成	(株)昭和開発	37-1821	宮崎 慎也	クギヤ印刷(株)	34-2031
佐々川 誠	(有)エンゼル	43-1110	宮崎 雅己	(有)宮崎電設	52-7228
里 順一	(株)フリーライフボックス	45-9868	宮崎 淳史	(資)宮崎商店	32-2706
穴倉 涉	穴倉涉税理士事務所	33-3521	宮崎 靖士	宮崎生コン(株)	32-6178
一口 勝也	熊本銀行 八代支店	32-2103	村上 浩亮	フレンチカンカン	32-3319
小山 誠	大熊本証券(株) 八代支店	35-8484	村田眞一郎	(有)まこと商会	37-1371
下田 和利	(有)下田青果生花部ぺんぎんや	34-2169	村本 和也	(有)新商実業	35-4870
下山 修生	下山社会保険労務士事務所	38-0433	守田 邦弘	(株)出雲総業	33-0551
杉本 隆之	杉本園製茶(株)	32-3316	守田 憲行	(株)出雲総業	33-0551
鋤馬把祥二	熊日新聞西部販売(株)	34-5151	盛高 経博	盛高鍛冶刃物(株)	32-4643
後藤 民夫	NTT西日本 八代支店	34-6000	百崎 浩史	(株)九電工八代営業所	32-7181
高崎 正	松木運輸(株)	32-6111	山口 敬司	(株)ファミリー総合保険	39-7595
高島 岳仁	明治安田生命保険相互会社	34-2003	山本 俊秀	(株)漱石	34-9488
田邊 裕之	資産総合鑑定	33-5411	横林 宏志	(有)八代中央整備工場	34-7590
俵 壮一	(株)氷川総合設備	51-4432	吉川 昭五	昭和工業(株)	33-4669
田添 尊祐	土地家屋調査士 田添尊祐事務所	52-8830	吉住 一郎	吉住酸素工業(株)	33-1105
續 協典	(有)続プロパンガス商会	34-7473	吉武 卓哉	メディア(株)	33-4837
續 保廣	(有)続プロパンガス商会	34-7473	要名本義博	八代ドライビングスクール	32-8135
角坂 浩二	角坂設備(株)	33-2038	和久田 彰	プラスワン美容室	33-0190
徳澄八生喜	(有)徳澄塗装	34-8535	和久田数臣	和久田建設(株)	32-5171
戸塚 雅也	東京海上日動火災保険(株)	35-3211	綿田 一角	(株)八代美研	35-3785
飛石 幸弥	八代グランドホテル	32-2111			